平成25年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年２月５日

上場会社名　　カネ美食品株式会社　　上場取引所　大
コード番号　　2669　　ＵＲＬ　http://www.kanemi-foods.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）三輪　幸太郎
問合せ先責任者　（役職名）経理財務部長　　（氏名）伊藤　誠　　ＴＥＬ　052-895-2141

四半期報告書提出予定日　　平成25年２月14日　　配当支払開始予定日 －
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第３四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	61,738	0.1	1,399	△39.0	1,469	△39.3	548	△39.5
24年３月期第３四半期	61,641	0.2	2,294	4.4	2,421	3.5	908	1.9

（注）包括利益　25年３月期第３四半期　561百万円（△46.8%）　24年３月期第３四半期　1,057百万円（△11.3%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第３四半期	55.13	－
24年３月期第３四半期	92.14	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年３月期第３四半期	31,906	23,928	75.0	2,403.31
24年３月期	31,589	23,874	75.6	2,397.01

（参考）自己資本　25年３月期第３四半期　23,928百万円　24年３月期　23,874百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	25.00	－	25.00	50.00
25年３月期	－	25.00	－		
25年３月期（予想）				25.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,145	0.7	2,215	△23.3	2,297	△24.2	1,357	△7.8	136.36

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無
新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：	有
②　①以外の会計方針の変更	：	無
③　会計上の見積りの変更	：	有
④　修正再表示	：	無

「四半期連結財務諸表の用語、株式及び作成方法に関する規制」第10条の５に該当するものであります。詳細は、添付資料３ページ「２．サマリー情報（注記事項）（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期３Ｑ	10,000,000株	24年３月期	10,000,000株
②　期末自己株式数	25年３月期３Ｑ	43,535株	24年３月期	39,915株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期３Ｑ	9,958,016株	24年３月期３Ｑ	9,863,917株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きの対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続きを実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、経営環境の変化など様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8
（６）重要な後発事象 …… 8
５．主要な経営指標等の推移 …… 9
（１）主要な連結経営指標等の推移 …… 9
（２）主要な個別経営指標等の推移 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、震災からの復興需要等が下支えとなり緩やかな回復基調にあったものの、海外経済の減速を背景とした輸出の減少を主な要因として景気は後退局面に入りました。

個人消費は、政策効果一巡に伴う反動により弱含んでおり、雇用・所得環境においても大きな改善は見られませんでした。

このような経営環境の中、当社グループは更なる成長に向けチャレンジするとともに商品力の強化・育成に注力し、ブランド力の底上げを図ってまいりました。

当社グループ及び報告セグメントの当第３四半期連結累計期間の業績は、以下のとおりであります。

①　売上高（セグメント間の内部売上高を除く。）

当第３四半期連結累計期間の売上高は前年同期間と比べ0.1％増収の617億38百万円となりました。

テナント事業においては、上半期に続き既存店舗の改装を実施し、新商品や季節商品などの売り込み商品の販売強化やメリハリのある売場づくりに注力しました。加えて、新規出店店舗や改装店舗の売り場をモデル化し、それらを既存店舗へ波及させることによって事業全体の底上げを図ってまいりました。これらの結果、テナント事業の売上高は、前年同期間と比べ0.4％増収の305億74百万円となりました。

外販事業においては、生活協同組合への納品エリアが順調に拡大しており、鉄道系駅ナカコンビニエンスストア向けの納品量も順調に推移いたしました。また、サークルＫサンクス店舗向けの納品量を拡大するため、管理栄養士・赤堀博美先生監修の「こだわりの玉子焼き幕の内」の販売やお弁当50円引きキャンペーンを実施いたしました。しかしながらその他のサークルＫサンクス店舗向けの商品が予想以上に大きく落ち込み外販事業の売上高は前年同期間と比べ0.3%減収の305億８百万円となりました。

②　営業利益

当第３四半期連結累計期間の営業利益は前年同期間と比べ39.0％減益の13億99百万円となりました。

テナント事業においては、電気やガスの単価アップ及び原材料の高騰等によりセグメント利益は前年同期間と比べ19.7％減益の14億17百万円となりました。

外販事業においては、米飯及びパスタのアイテム数の見直しを行い生産性の向上を図ることにより売上総利益率の改善に努めましたが、サークルＫサンクス店舗に対する売上高の落込みが大きく影響し外販事業は６百万円のセグメント損失となりました。（前年同期間のセグメント利益は５億88百万円）

③　経常利益

当第３四半期連結累計期間の経常利益は、上述の要因等により、前年同期間と比べ39.3％減益の14億69百万円となりました。

④　特別利益

当第３四半期連結累計期間において、投資有価証券売却益２億95百万円を特別利益として計上しました。

⑤　特別損失

当第３四半期連結累計期間において、投資有価証券評価損４億27百万円を特別損失として計上しました。

⑥　四半期純利益

当第３四半期連結累計期間の四半期純利益は、前年同期間と比べ39.5％減益の５億48百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ３億17百万円増加し、319億６百万円となりました。これは主に、投資有価証券が売却等により10億４百万円減少した一方、棚卸資産が２億22百万円、既存２工場の改築工事に伴い設備投資を実施したことなどにより有形固定資産が10億98百万円増加したことなどによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ２億63百万円増加し、79億78百万円となりました。

これは主に、買掛金が９億31百万円増加した一方、未払法人税等が５億６百万円減少したことなどによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ54百万円増加し、239億28百万円となりました。

これは主に、四半期純利益により利益剰余金が５億48百万円増加した一方で、配当金の支払額が４億97百万円あったことなどによります。

これらにより、当第３四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の75.6％から75.0％となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の通期連結業績については、平成24年10月31日に公表しました業績予想から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第３四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ39,792千円増加しております。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,683,798	10,367,925
売掛金	3,798,017	5,143,028
有価証券	999,807	999,807
商品及び製品	16,600	22,889
仕掛品	81,834	93,958
原材料及び貯蔵品	486,522	690,119
繰延税金資産	442,463	295,690
その他	258,083	350,769
流動資産合計	17,767,128	17,964,188
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,383,840	4,605,050
機械装置及び運搬具（純額）	1,395,940	2,034,656
土地	4,519,694	4,519,694
建設仮勘定	－	155,200
その他（純額）	277,717	360,865
有形固定資産合計	10,577,193	11,675,467
無形固定資産	284,024	263,304
投資その他の資産		
投資有価証券	2,248,416	1,243,581
繰延税金資産	356,911	394,053
その他	355,575	366,279
投資その他の資産合計	2,960,903	2,003,914
固定資産合計	13,822,121	13,942,686
資産合計	31,589,249	31,906,875

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,497,699	3,429,632
未払法人税等	508,400	2,200
賞与引当金	908,400	579,900
役員賞与引当金	11,260	－
資産除去債務	170	5,619
その他	2,776,369	2,912,660
流動負債合計	6,702,299	6,930,012
固定負債		
退職給付引当金	798,261	839,929
資産除去債務	42,154	43,647
負ののれん	2,809	－
長期未払金	131,509	131,509
その他	37,834	33,260
固定負債合計	1,012,569	1,048,346
負債合計	7,714,868	7,978,358
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,002,262	2,002,262
資本剰余金	2,174,336	2,174,336
利益剰余金	19,588,938	19,639,992
自己株式	△115,478	△125,213
株主資本合計	23,650,058	23,691,377
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	224,322	237,138
その他の包括利益累計額合計	224,322	237,138
純資産合計	23,874,381	23,928,516
負債純資産合計	31,589,249	31,906,875

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	61,641,069	61,738,421
売上原価	53,185,709	54,077,776
売上総利益	8,455,360	7,660,644
販売費及び一般管理費	6,160,427	6,261,629
営業利益	2,294,932	1,399,014
営業外収益		
受取利息	2,722	3,044
受取配当金	47,547	31,482
負ののれん償却額	12,643	2,809
不動産賃貸料	11,530	11,210
補助金収入	6,362	6,155
受取保険金	30,838	4,879
その他	22,127	22,850
営業外収益合計	133,772	82,431
営業外費用		
不動産賃貸原価	6,434	7,201
災害による損失	－	1,380
消費税等差額	－	3,037
その他	718	511
営業外費用合計	7,153	12,131
経常利益	2,421,552	1,469,315
特別利益		
固定資産売却益	59	377
投資有価証券売却益	－	295,596
特別利益合計	59	295,973
特別損失		
固定資産売却損	44	－
固定資産除却損	24,963	47,330
減損損失	854	5,193
投資有価証券評価損	366,951	427,456
特別損失合計	392,813	479,981
税金等調整前四半期純利益	2,028,798	1,285,307
法人税、住民税及び事業税	731,535	588,180
法人税等調整額	388,449	148,139
法人税等合計	1,119,984	736,319
少数株主損益調整前四半期純利益	908,814	548,987
四半期純利益	908,814	548,987

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	908,814	548,987
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	148,265	12,816
その他の包括利益合計	148,265	12,816
四半期包括利益	1,057,079	561,803
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,057,079	561,803

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自平成23年４月１日 至平成23年12月31日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			その他（千円）（注）１	合計（千円）	調整額（千円）（注）２	四半期連結損益計算書計上額（千円）
	テナント事業（千円）	外販事業（千円）	計（千円）				
売上高							
外部顧客への売上高	30,422,441	30,621,330	61,043,772	597,297	61,641,069	―	61,641,069
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	1,036,894	1,036,894	741,290	1,778,185	△1,778,185	―
計	30,422,441	31,658,225	62,080,667	1,338,587	63,419,254	△1,778,185	61,641,069
セグメント利益	1,766,596	588,181	2,354,778	12,357	2,367,136	△72,203	2,294,932

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外食事業等を含んでおります。
２．セグメント利益の調整額△72,203千円には、人事部及び経理財務部等の管理部門に係る全社費用の内、各報告セグメントに配分していない費用74,210千円が含まれております。
３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自平成24年４月１日 至平成24年12月31日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他（千円）（注）１	合計（千円）	調整額（千円）（注）２	四半期連結損益計算書計上額（千円）
	テナント事業（千円）	外販事業（千円）	計（千円）				
売上高							
外部顧客への売上高	30,574,257	30,508,236	61,082,493	655,927	61,738,421	―	61,738,421
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	1,048,782	1,048,782	767,210	1,815,993	△1,815,993	―
計	30,574,257	31,557,019	62,131,276	1,423,137	63,554,414	△1,815,993	61,738,421
セグメント利益又は損失（△）	1,417,936	△6,930	1,411,006	19,229	1,430,235	△31,220	1,399,014

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外食事業等を含んでおります。
２．セグメント利益の調整額△31,220千円には、人事部及び経理財務部等の管理部門に係る全社費用の内、各報告セグメントに配分していない費用33,519千円が含まれております。
３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（６）重要な後発事象
該当事項はありません。

５．主要な経営指標

（１）主要な連結経営指標等の推移

回次	第42期 第３四半期連結 累計期間	第43期 第３四半期連結 累計期間	第42期
会計期間	自平成23年 ４月１日 至平成23年 12月31日	自平成24年 ４月１日 至平成24年 12月31日	自平成23年 ４月１日 至平成24年 ３月31日
売上高（千円）	61,641,069	61,738,421	81,530,971
経常利益（千円）	2,421,552	1,469,315	3,034,696
四半期（当期）純利益（千円）	908,814	548,987	1,473,463
四半期包括利益又は包括利益（千円）	1,057,079	561,803	1,751,486
純資産額（千円）	23,180,505	23,928,516	23,874,381
総資産額（千円）	31,057,309	31,906,875	31,589,249
１株当たり四半期（当期）純利益金額（円）	92.14	55.13	149.02
自己資本比率（％）	74.6	75.0	75.6

（注）　売上高には、消費税等は含まれておりません。

（２）主要な個別経営指標等の推移

回次	第42期 第３四半期 累計期間	第43期 第３四半期 累計期間	第42期
会計期間	自平成23年 ４月１日 至平成23年 12月31日	自平成24年 ４月１日 至平成24年 12月31日	自平成23年 ４月１日 至平成24年 ３月31日
売上高（千円）	61,043,772	61,082,571	80,719,141
経常利益（千円）	2,376,510	1,447,360	2,973,459
四半期（当期）純利益（千円）	1,073,366	536,346	1,629,283
純資産額（千円）	22,924,125	23,650,763	23,609,269
総資産額（千円）	30,510,429	31,285,357	31,098,613
１株当たり四半期（当期）純利益金額（円）	108.82	53.86	164.78
自己資本比率（％）	75.1	75.6	75.9

（注）　売上高には、消費税等は含まれておりません。